



2021年5月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 グ ル メ 杵 屋
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 椋 本 充 士
(コ ー ド 番 号 9 8 5 0 東 証 第 一 部)
本 社 所 在 地 大 阪 市 住 之 江 区 北 加 賀 屋 三 丁 目 4 番 7 号
問 合 せ 先 責 任 者 役 職 名 経 理 ・ シ ス テ ム 部 門 担 当 取 締 役
氏 名 寺 岡 成 晃
電 話 0 6 - 6 6 8 3 - 1 2 2 2 (代)

2021年3月期通期業績と前年実績値との差異並びに特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

本日公表の2021年3月期(2020年4月1日~2021年3月31日)通期個別業績と前年実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、下記のとおり特別利益及び特別損失を計上しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期個別業績と前年実績値との差異(2020年4月1日~2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前年実績値 (A)	1,933	601	△1,131	△50.10円
当期実績値 (B)	1,465	△96	△4,588	△203.28円
増 減 額 (B-A)	△467	△698	△3,457	—
増 減 率 (%)	△24.2	—	—	—

2. 差異の理由

個別業績につきましては、子会社の業績悪化に伴い子会社からのロイヤリティ収入が大幅に減少した結果、売上高及び経常利益は前年実績を大きく下回り、また、後述のとおり子会社の業績悪化に伴う引当金等の特別損失の計上により当期純利益は前年実績値を大きく下回る結果となりました。

3. 特別利益及び特別損失の計上について

(連結)

特別利益

新型コロナウイルス感染症に係る雇用調整助成金及び時短営業協力金の支給申請の実施により助成金収入として特別利益に1,883,254千円計上いたしました。

特別損失

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言により、レストラン事業においては休業要請による休業店舗の地代家賃及び人件費等を、機内食事業においては航空会社の著しい減便による操業縮小に係る地代家賃及び人件費等を、新型コロナウイルス感染症による損失として特別損失に1,680,322千円計上いたしました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、レストラン事業の収益構造の再構築を図る施策の一環として大規模な退店計画を実施した結果、店舗閉鎖損失として特別損失に240,913千円計上いたしました。

(個別)

特別損失

業績悪化した子会社の財務状況等を勘案したうえで、当該子会社に対する債権に伴う貸倒引当金繰入額3,882,327千円及びレストラン事業の収益構造の再構築を図る施策の一環として大規模な退店計画を実施した結果、店舗閉鎖損失として特別損失に240,913千円計上いたしました。

4. 業績への影響について

上記の特別利益及び特別損失は、本日公表の「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以上